



北海道キャンプ協会 かわら版

2013. 4. 1

北海道キャンプ協会 発行

TEL. 0134 (52) 3240

20周年事業 巡回 BUC「環境教育プログラム講習会」の報告

主催：北海道キャンプ協会

北海道キャンプ協会 20周年事業の第2弾として、2月3日（日）北海道教育大学釧路校、3月2日（土）北海道立洞爺少年自然の家（ネイパル洞爺）で巡回 BUC を開催しました。ここ数回の BUC は札幌近郊で開催することが多かったため、広い道内でたくさんの会員が活動している本協会では「他にも拠点となる地域があるのでは？」、「その拠点で活動している方々ともっと顔の見えるかたちで活動が出来ないものか？」と考え、各地域での会員間のコミュニケーションの促進、キャンプ指導のスキルアップの機会の充実を図るため、今回は道内を巡回するスタイルで BUC を実施しました。

今回の巡回 BUC は「環境教育プログラム」をテーマに、本協会の二杉寿志氏（おたる自然の村）に講師をお願いしました。各講習会では二杉ワールドが炸裂し、参加者の皆さんからも多くの好評をいただきました。なお、今回の巡回 BUC の開催に当たって、北海道教育大学釧路校では諫山邦子氏（北海道教育大学釧路校・本協会理事）、ネイパル洞爺では上木祐弥氏（北海道立洞爺少年自然の家）にご協力いただきました。ありがとうございました。

この巡回 BUC をきっかけに、今後も各地域で活動している会員の方々との繋がりも深めていきたいと考えています。そして皆さんの思いや熱意で、北海道キャンプ協会をもっと盛り上げていきましょう！！皆さんもぜひ事務局に情報提供をお願いします♪

巡回 BUC1 回目（北海道教育大学釧路校会場）

北海道教育大学釧路校での巡回 BUC は、教育大の学生さんにたくさん参加していただきました。ありがとうございました。

講習会では、アイスブレイクやプログラムにするためのアクティビティのつなげ方、体験学習の効果的活用など、実際の実施例を紹介しながら、様々なパッケージプログラムを数多く体験してもらいました。このようにいろいろな活用方法を知ってもらったことで、パッケージプログラムに興味を持てただけなことと思います。その後の交流会では、北海道キャンプ協会の意見や要望などについて時間が足りなくなるほど話し合い、今後の活動が楽しみになるくらいのいい雰囲気ですべてを終えることができました。

二杉寿志（おたる自然の村）



巡回 BUC2 回目（北海道立洞爺少年自然の家会場）

ネイパル洞爺で開催された2度目の巡回 BUC では、洞爺湖町や豊浦町といった地元を中心に教員や学生など計10人が参加しました。

アクティビティをとおした参加者交流からスタートし、時間の許す限り13種類ものアクティビティを指導して下さり、夢中に、真剣に、楽しく体験でき、あっという間の1日となりました。その中でも1番夢中にさせたのは、スポンジやコルクといった道具を使ったアクティビティです。水面に浮遊できる「プランクトン」を作るため、みんな必死に手元の道具を組み合わせることで試行錯誤。終わって休憩時間になっても何度も取り組んでいました。参加した学生からは「あんなに楽しく環境を学べたことはなかった」「指導者が教えられる側のモチベーションをあげる」といった感想を残し、参加者一同、充実した1日のなかでそれぞれの「引き出し」を増やすことができました。

二杉さんをはじめ北海道キャンプ協会、参加者のみなさん、ありがとうございました。胆振のキャンプ協会会員のみなさんや北海道のみなさん、BUC でぜひ交流をしましょう！

上木祐弥（ネイパル洞爺）



「若手ミーティング」の開催

3月5日(火)、札幌エルプラザにて理事会が行われ、その隣では本協会の若手会員(20~40代)7名が集まり、今後の北海道キャンプ協会についてミーティングを行いました。ミーティングは、二杉寿志さんが中心となり、「BUC 事業をどうするか」「今後のかわら版などの広報をどうするか」などについて話し合いました。

BUC については、今回の巡回 BUC で二杉さんが感じたことを話してもらい、今後の BUC すべきことなどについて話し合いました。かわら版については、かわら版のレイアウトについて文字が多く読む気になれないと意見があり、今後の広報についてはフェイスブックを活用するなどの工夫も必要との意見が出されました。

45分と短い時間での話し合いだったため、両課題ともに具体的な改善策までは話し合えませんでした。広報については、かわら版とフェイスブックの両方で行っていくことに決定しました。

フェイスブックについては、早速、北海道キャンプ協会のページを作成しましたので、皆さん大いに活用してください。北海道キャンプ協会の活動のことも載せますが、みなさんが所属している団体の活動も載せていただき、情報共有や会員の繋がりを深める場として利用していただきたいと考えています。よろしくお願いします。

若手ミーティングの後は理事会にも参加し、下觸会長、相馬副会長をはじめ役員のみなさんに自己紹介をしました。それからは野外に関わる人は皆好きな懇親会を開催し、役員と若手の交流会を行いました。



移動中の若手メンバーのうち4人の写真

田村一茂(かわら版編集長)

協会スタッフ募集!!

北海道キャンプ協会では一緒に協会の活動を盛り上げてくれるスタッフを募集しています。キャンプ協会を立ち上げたスタッフも年々を重ねており、協会スタッフの若返りをはかっていきたいと考えています。協会の仕事に興味がある方、北海道キャンプ協会の次世代を担ってくれる方、一緒に北海道を盛り上げていきませんか?興味のある方は下記アドレスか北海道キャンプ協会のフェイスブックにご連絡ください。皆様と活動できる日を楽しみにしています!

平成25年度事業計画について

平成25年度 北海道キャンプ協会 事業計画 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

1. 啓発事業
会員の加入
2. 研修事業
○キャンプインストラクター養成講習会
日程:平成25年10月(予定)
会場:未定
○キャンプディレクター2級養成講習会
参加希望者が少なく、実施の見通しがつかなかったため今年度の開催は見送り。
○BUC 事業
日程は現在検討中。道内2~3会場にて実施予定。
3. 助成事業
会員が行う事業に対して助成
4. 指導者派遣
(1) 野外活動指導者養成研修会への指導者派遣
(2) その他の野外活動への指導者派遣
5. 会務施行
(1) 理事会・常任理事会等の開催
(2) その他
6. その他
(1) 共催・後援等の事業
(2) 会の目的に合致する事業への支援
(3) 会員への大会等参加費の一部助成

20周年事業の収支報告について

昨年10月に行いました20周年記念事業の収支は以下のとおりです。ご協力ありがとうございました。

【収入】1,566,076円

(内訳) お祝い金・参加費:560,000円

巡回 BUC:30,500円

協会負担金:975,576円

【支出】1,566,076円

(内訳) 記念式典・祝賀会等:805,770円

記念品・記念誌:400,865円

巡回 BUC:91,300円

その他(通信費、保険料等)268,141円

皆様のご意見、ご要望はお気軽に...

北海道キャンプ協会

担当/安原・岩崎

〒047-0155 小樽市望洋台 2-14-1 望洋ガレッジ(特)自然教育促進会内

TEL 0134(52)3240 FAX 0134(51)5667

E-mail office@hokkaidocamp.com

URL <http://www.hokkaidocamp.com/index>